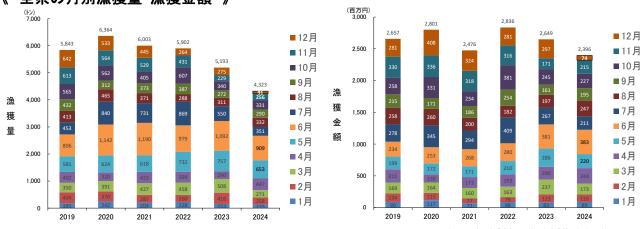
# 秋田県漁獲情報(令和6年12月)

発行:秋田県水産振興センター



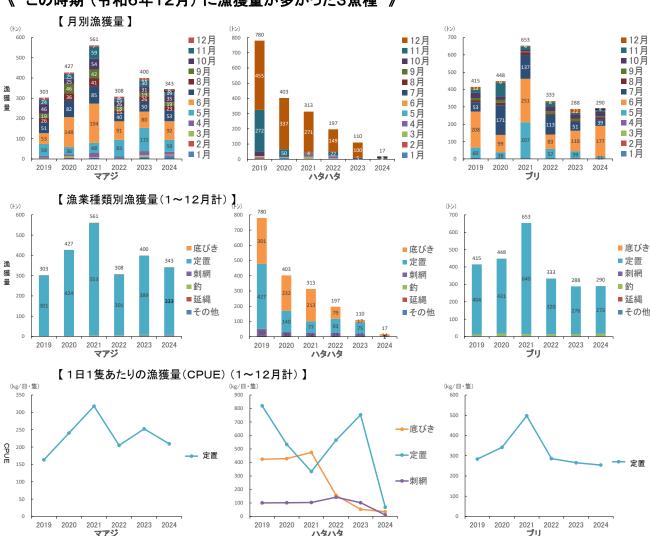
- 漁獲量上位3魚種は、マアジ(8.2t)、ハタハタ(5.0t)、ブリ(3.8t)で、全体の19%となった。
- ハタハタの漁獲量は前年同期の5%にとどまり、特に定置網で減少した(令和5年: 75トン→令和6年: 1.4トン)。
- ・ サケ、マダラ、ズワイガニの漁獲量はそれぞれ1.7トン、0.3トン、0.2トンで、全て2019年以降で最も少なかった。このうち サケとマダラは、1月から12月までの年間漁獲量も2019年以降で最も少なかった。

## 《 全県の月別漁獲量・漁獲金額 》



#### \* 2022年4月以降の漁獲金額は、秋田県漁業協同組合HP参照

## この時期(令和6年12月)に漁獲量が多かった3魚種》



ハタハタ

### 《 令和6年12月の特徴的な魚種 》

